

困ったときは1人で悩まず、ご相談ください！

釜石市 地域包括支援センター



地域包括支援センターは、高齢者のみなさんが住み慣れた地域で、元気にいきいきと安心してその人らしく生活が続けられるよう、介護・福祉・健康・生活などについて相談できる身近な窓口です。



釜石市

どこに相談したらいいか、迷うことはありませんか？



介護保険って、どうやって使えるの？
ケアマネジャーって聞くけど何をする人？



要支援と認定されたけど、
どんなサービスがあるんだろう？



まだまだ元気なつもりだけど、最近足腰が弱くなってきたなあ。



入院中の母が近々退院予定。
介護が必要だけど、どこに相談したらいいの？



親の老い（変化）が受け入れられない。
“老いる”ってどうゆうこと？
これから子どもとしてどうしていったらいいの？



ひとり暮らしの父が、最近物忘れが増えてきたみたい。
どうしたらいいの？



ご近所から怒鳴り声が聞こえる。
もしかして虐待？



お金の支払いや契約をするのが不安だなあ。



地域包括支援センターは、こんな仕事をしています。

地域包括支援センターは『地域包括ケア』を支える中核機関です。

介護予防サービス等の提供を含めた保健・医療・福祉に関する相談等について専門職員（社会福祉士・主任ケアマネジャー・保健師）が包括的かつ継続的に支援等を行っています。

◆総合相談支援業務◆

高齢者の相談窓口です！

- ・介護に関する悩みや相談、健康や福祉、医療や生活に関することなどお気軽にご相談ください。
- ・高齢者本人はもちろん、ご家族や近隣に暮らす方からの相談や悩みをお聞きし、様々な制度や地域のネットワークを活用して、安心して生活を続けることができるよう支援します。

◆介護予防

ケアマネジメント業務◆

自立した生活を支援します！

- ・「要支援1・2の方」及び「基本チェックリストで介護予防が必要と判定された方」にケアプランの作成を行います。
- ・介護が必要な状態にならないように、健康づくり・介護予防を支援します。

それぞれの
専門分野を
活かして



社会福祉士



主任ケアマネジャー



保健師・看護師

三職種連携を
とりながら
総合的に対応
しています。

◆権利擁護業務◆

みなさんの権利を守ります！

- ・お金・財産の管理や契約に関することが不安な場合は、成年後見制度等の活用を支援します。
- ・高齢者虐待の早期発見や防止に関する相談や対応を行います。
- ・悪質な訪問販売等による消費者被害の防止のため、消費生活センターなどと協力しています。

◆包括的・継続的

ケアマネジメント支援業務◆

多方面からみなさんを支えます！

- ・ケアマネジャーからの相談への助言や支援を行い、適切なサービス提供ができるようにサポートします。
- ・より暮らしやすい地域にするため、地域の様々な関係機関とのネットワークづくりを進めます。

地域包括支援センターは、このような事業を行っています

●『いきいき100歳体操』●

3人以上集まって、自主的に体操を行いたいというグループの活動を支援しています。いきいき100歳体操は、椅子に座って、DVDを見ながら、30分かけて行う筋力運動です。0.2kg～1.2kgまで調整可能な重りを手首や足首につけて行います。保健師等が開始前と開始から3ヶ月後に体力測定を実施し、効果をお伝えします。



❁ DVDの提供と重りの貸し出しをしています。
(重りの貸し出しは3ヶ月間)

●家族介護教室●

高齢者を介護している家族の方などに介護方法や介護予防、健康づくりについて学ぶことのできる「家族介護教室」を市内の居宅介護支援事業所に委託し実施しています。



●介護予防教室●

認知症予防や口腔機能向上のための教室、栄養改善に関する教室など、介護予防のための教室を開催しています。



●閉じこもり等予防事業●

家に閉じこもりがちな高齢者の方々に市内の集会所等で音楽・手芸・ニュースポーツを行ったり、健康に関する講話等を行う「ふれあい教室」を開催しています。

(釜石市社会福祉協議会に委託)



●地域住民グループ支援事業●

地域住民団体等が介護予防等に役立つ活動を行おうとする場合、その活動費を支援しています。支援期間は3年間です。(1年目120,000円、2年目75,000円、3年目50,000円)

※他の事業等で補助金や助成金等を受けている場合は、対象になりません。

※活動費の支援終了後も活動を続けていく団体への支援です。



◎まずはご相談ください。

具体的な介護方法についても、専門職がお伝えします。ご相談ください。



各事業のお問い合わせは、
☎ 22-2620 まで

地域包括支援センターは、このような事業を行っています

●認知症の人とあゆむ会●

家族会「認知症の人とあゆむ会」では認知症の高齢者を介護する家族が、ひとりで悩みを抱え込まないように「介護者のつどい」を定期的を開催し、悩みを聞いたり、互いに支え合う関係づくりに取り組んでいます。

そのほか一般の方を対象とした認知症に関する知識の普及活動として講演会等の企画運営を行っています。(はまゆり在宅介護支援センターに委託)



●地域ケア個別会議●

地域の主任ケアマネや民生委員など様々な方に参加していただき、個別事例の課題解決に向けて検討しています。

この会議は、高齢者を支えるネットワークを強化するとともに、地域ごとの課題を把握し、地域の多様な社会資源を整理することによって、高齢者の支援体制の構築を目的としています。



●認知症サポーター養成講座●

認知症に関する正しい知識や対応方法などについて学び、地域で認知症の人と家族の応援者となるサポーターを養成しています。



●権利擁護の普及啓発●

権利擁護について多くの方に知っていただくために、地域での出前講座や成年後見制度、高齢者虐待、消費者被害についての研修会を開催しています。



●認知症高齢者徘徊 SOS ネットワーク●

徘徊が心配される高齢者の情報を事前に登録していただき、万が一方向不明になった場合に協力機関に情報提供し、早期発見につながるためのネットワークです。登録した方には「徘徊者早期発見ステッカー」を配布しています。



●高齢者実態把握調査●

市内在住で65歳以上の要介護認定を受けていない方を対象として、今後の地域づくりや緊急時の情報として活用することを目的に実施しています。
※この調査は毎年行っています。
御協力をお願いします。



『認知症初期集中支援チーム』を配置しています
認知症は**早期発見・早期治療**が重要です！
困りごとや心配ごとなどご相談ください。





ご相談は地域包括支援センターのほか

お気軽にお近くの窓口へ



※市外局番（0193）

★総合相談窓口 月曜日～金曜日 8:30～17:15(土日祝日と年末年始を除く)

釜石市 地域包括支援センター	釜石市大渡町3-15-26 釜石市保健福祉センター2階 TEL: 22-2620 FAX: 22-6375
-------------------	--

★生活応援センター（地域包括支援センターのサブセンター）

釜石地区生活応援センター	釜石市大町3-8-3 青葉ビル1階	22-0180
平田地区生活応援センター	釜石市大字平田6-123-1 (平田地区33街区1画地)	26-7655
中妻地区生活応援センター	釜石市上中島町2-6-36	23-5541
鵜住居地区生活応援センター	釜石市鵜住居町16-66-17 (鵜住居地区41街区1画地)	28-2470
小佐野地区生活応援センター	釜石市小佐野町3-4-25	23-5037
甲子地区生活応援センター	釜石市甲子町10-255	23-5524
栗橋地区生活応援センター	釜石市橋野町34-16-2	57-2111
唐丹地区生活応援センター	釜石市唐丹町字小白浜50	55-2111

★在宅介護支援センター（地域包括支援センターのランチ）

仙人の里在宅介護支援センター	釜石市甲子町7-144-4	23-1016
はまゆり在宅介護支援センター	釜石市小佐野町3-9-1	25-0650
ニチイケアセンター釜石在宅介護支援センター	釜石市中妻町1-12-2	21-1133
東釜石地区在宅介護支援センター (釜石市社会福祉協議会指定居宅介護支援事業所)	釜石市大渡町3-15-26	31-1400
鵜住居地区在宅介護支援センター (いきいき指定居宅介護支援センター)	釜石市鵜住居町2-20-1	29-1881
あいぜんの里在宅介護支援センター	釜石市大字平田2-51-7	26-6602
唐丹地区在宅介護支援センター (いきいき指定唐丹居宅介護支援センター)	釜石市唐丹町字小白浜36-1	55-2109